

令和6年5月20日



森づくり集団「^{しほり}葉」事務局通信 Vol.183号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2024.5.12下富第2フィールド

ガマズミは雲を浮かべたような白い小さな花をたくさん咲かせます。
昔、マタギが山中で食べるものが無くなると、秋に赤く色づく実を口にしたそうです。
山の神からの授かりものとして「神の実」と呼ばれたのが転じてこの名となったという説もあります。

【今月のお知らせ】

みどりのパートナー活動中に起きた事故に対する所沢市の補償制度があり、葉の活動も対象となります。

【今月の活動報告】

5月12日(日)

下富第3&第2フィールド

参加者 / 緑川、土金、渡部、小山、北村み、坂本

活動担当者 / 吉田ひ、吉田あ

一般参加者 / 飯塚

令和6年度(春季)植生調査を実施しました。

昨年の植生調査は秋季に実施したので、2年ぶりの春季調査となりました。

調査内容はこれまでと同様に調査対象区画に設定した対象区画の推移を確認する植生調査(コドラート)と調査対象区を踏査し、生育する種を記録するフロラ調査を実施しました。



【フロラ調査風景】



【クサボケ】

第三フィールドの除伐や下刈りなどを実施するエリアに設定した調査対象区画Aでは、過去の調査で林床部にアズマネザザが侵入し、林床部の植生が大きく変化していたことから、冬季の植生管理時に対象区域内の下刈りを実施したことや林冠を優占していたヤマザクラとコナラの枝が折れて調査区内にギャップが形成したことにより、前回調査と比較して地表部の光条件が変化し下層植生に変化がありました。

林冠を優占する樹木を極力伐採しない管理を実施しているエリアに設定した調査対象区画Bでは、樹高 20m以上に成長したコナラが林冠部のほとんどを覆っており亜高木層、低木層ともに大きな変化はありません。被圧された薄暗い環境を好むキンランなどは継続して確認されています。

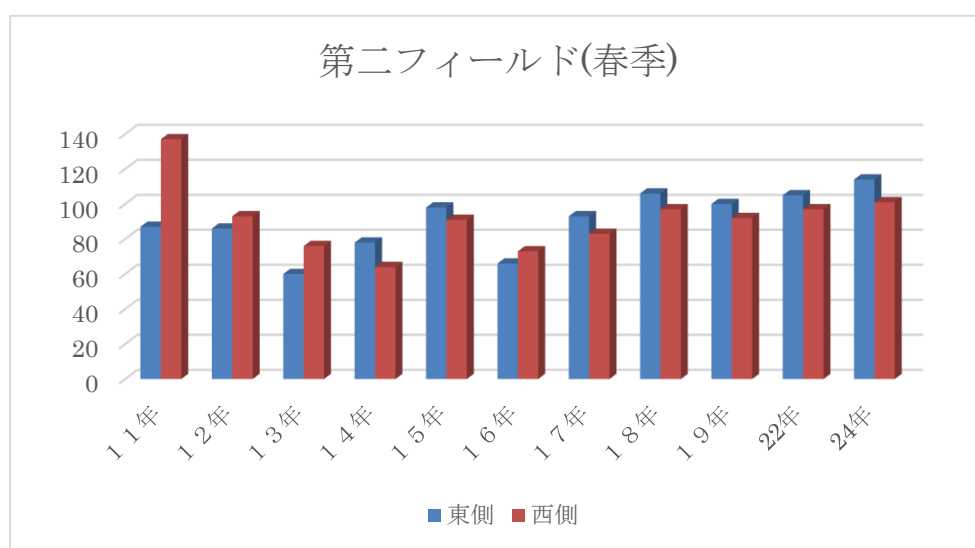
第三フィールド全体で確認した植物の種数は前回調査とほぼ同様の 101 種でした。

第二フィールド西側エリアでは、ヒゴスミレやギンランなどの絶滅危惧種を含んだ 101 種の植物を確認しました。この区画ではナラ枯れ被害の樹木を処理するための車両が樹林内に侵入している形跡が確認されています。下層植生の確認種数は前回調査と比較して大きな変化はありません。

第二フィールド東側エリアでは皆伐に近い除伐を実施した後、実生から育てたコナラの植え付けを実施し既に 17 年程が経過し、コナラ林が成立した区画では林床にキンランやギンランなどが数多く生育するようになりました。この区画では確認した植物の種数も増加傾向となっており 114 種が確認されました。今回の調査では埼玉県の絶滅危惧種(DD)であるムヨウランが初めて確認されました。当該種はラン科ムヨウラン属の多年草で、光合成をしない菌従属栄養植物であり、林床から花径を伸ばし開花・結実する植物です。その生育形態から情報不足種として取り扱われています。

植生調査を開始した 2011 年から 2024 年までの植物調査結果を(別紙調査結果表参照)整理すると、下表のような状況となりました。

確認種数の変化は西側エリアと東側エリアでは異なった変動をしています。高木を残存した状態で下刈りを継続している西側エリアと大きな伐採を実施し、その後、コナラ林が成立している東側エリアの管理方法の違いが調査結果に表れていると考えられ、維持管理作業と樹林環境の関係性が改めて確認された調査結果となっています。



【表 1 確認種数の変遷】

植生調査では絶滅が危惧されているヒゴスミレやキンランなどの植物種が数多く確認されています。これらの植物種は樹林管理などの人為が加わることにより生育環境が整う植物種であり、これらの植物の生育環境が衰退していることにより絶滅危惧種となってしまったことを理解頂くことが大切であると考えます。

ムヨウランなど注目種の生育状況は外部に知れると盗掘などの恐れがあることから、会員外へ公表する場合は、土金代表の了承を得てください

【次回の活動予定】

6月2日(日)は第2フィールドでベンチ作成と倒木処理を行います。

集合は10時に第1フィールドです。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}栞」は、毎月第1日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



久しぶりに高尾山に出かけました。

マルバウツギが満開でした。

土金

森づくり集団「^{しほり}栞」事務局
アドレス tsuchikane-t@nifty.com
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子